

日本体育大学

所在地：東京・世田谷キャンパス / 横浜・健志台キャンパス

日本の体育・スポーツの教育と研究の中核に位置している。伝統と実績があり、スポーツ競技者、教育者を最も多く輩出している。教員、スポーツ指導者、トレーナー、スポーツ関連企業、公務員など、就職も強い。

募集定員		全体				1770名			
体育学部		スポーツ文化学部		スポーツマネジメント学部		児童スポーツ教育学部		保健医療学部	
945名		200名		255名		200名		170名	
体育学科	健康学科	武道教育学科	スポーツ国際学科	スポーツマネジメント学科	スポーツライフマネジメント学科	児童スポーツ教育学科	幼児教育学科	整復医療学科	救急医療学科
750名	195名	100名	100名	145名	110名	150名	50名	90名	80名

入試方法	① AO入試	② 推薦入試	③ 一般入試	④ センター試験利用入試
------	--------	--------	--------	--------------

募集人員		体育学部		スポーツ文化学部		スポーツマネジメント学部		児童スポーツ教育学部		保健医療学部				
		体育学科	健康学科	武道教育学科	スポーツ国際学科	マネジメント学科	スポーツライフマネジメント学科	教育コース	児童スポーツコース	幼児教育保育	整復医療学科	救急医療学科		
AO入試	トップアスリート	I期	110	10	10	5	10	15	-	-	-	-		
		II期	10	3	1	1	5	5	-	-	-	-		
		III期	5	2	1	1	5	5	-	-	-	-		
	学科	10	15	35	30	20	10	20	9	35	25			
	併設校	20	5	3	5	10	5	5	5	10	10			
推薦入試	スポーツ推薦		340	10	35	10	15	35	-	-	-	-		
	指定校推薦		85	15	7	15	15	10	26	19	15	15		
	一般推薦		10	10	2	3	5	5	31	8	21	21		
一般入試	前期	全学統一日程		30	30	2	5	10	5	15	1	2	2	
		学部個別日程	A日程	筆記型	30	40	1	10	20	4	20	2	2	2
				筆記+実技型	50	-			5	4				
			B日程	30	40	1	10	15	4	20	2	2	2	
		センター試験利用	5	3	-	-	-	-	3	1	-	-		
	後期	A日程		5	5	1	3	5	2	4	1	2	2	
		B日程		5	5	1	2	5	1	4	1	1	1	
センター試験利用		5	2	-	-	-	-	2	1	-	-			
特別入試	帰国生入試		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名			
	外国人留学生入試		若干名		若干名		若干名		-		-			
	リカレント入試		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名			
	飛び入学入試		若干名		-		-		-		-			
	IB資格入試		若干名		-		-		若干名		若干名			
	英語外部資格入試		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名			

入試スケジュール

			出願受付	試験日	合格発表	
AO入試	学科 AO〔スポーツマネジメント学部以外〕		8/1-8/20	9/3	9/14	
	学科 AO〔スポーツマネジメント学部〕		9/22-10/1	10/22	10/27	
	併設校 AO	一次選考	11/1-11/5	書類審査	11/17	
		二次選考	-	11/26	11/30	
	トップアスリート AO (I期)	一次選考	8/1-8/20	書類審査	8/29	
		二次選考	-	9/2	9/14	
	トップアスリート AO (II期)	一次選考	11/22-11/28	書類審査	12/8	
二次選考		-	12/17	12/21		
トップアスリート AO (III期)	一次選考	1/29-2/4	書類審査	2/15		
	二次選考	-	3/1	3/13		
推薦入試	一般推薦	〔体育学部〕〔スポーツ文化学部〕 〔スポーツマネジメント学部〕	一次選考	11/22-11/28	書類審査	12/8
			二次選考	-	12/17	12/21
		〔児童スポーツ教育学部〕 〔保健医療学部〕	一次選考	11/1-11-5	書類審査	11/17
			二次選考	-	11/26	11/30
	指定校推薦		一次選考	11/1-11-5	書類審査	11/17
			二次選考	-	11/26	11/30
	スポーツ推薦		一次選考	11/1-11-5	書類審査	11/17
		二次選考	-	11/26	11/30	
一般入試	前期	全学統一日程		1/9-1/15	2/1	2/9
		学部個別日程 (A 日程)			【筆記型】2/2 【筆記+実技試験】2/3	
		学部個別日程 (B 日程)			2/4	
		センター試験利用入試			1/13・1/14	
	後期	A 日程		3/1	3/7	
		B 日程		3/2		
センター試験利用入試		1/13・1/14				
特別入試	帰国生	一次選考	11/1-11/5	書類審査	11/17	
		二次選考	-	11/26	11/30	
	リカレント	一次選考	1/29-2/4	書類審査	2/15	
		二次選考	-	3/2	3/7	
	IB 資格	一次選考	11/1-11/5	書類審査	11/17	
		二次選考	-	11/26	11/30	
	英語外部資格	一次選考	11/22-11/28	-	12/8	
		二次選考	12/17	書類審査	12/21	
	外国人留学生	一次選考	1/29-2/4	書類審査	2/15	
		二次選考	-	3/2	3/7	
	飛び入学	一次選考	1/29-2/4	書類審査	2/15	
		二次選考	-	3/2	3/7	

① AO入試

学科 AO 入試	
出願要件	<p><全学科共通></p> <p>① 各学部学科への志望動機が明確で、第一志望であること。</p> <p>② 学業成績は原則として全体の評定平均値 3.0 以上であること。</p> <p>③ 学科 (コース) の特色を熟知し、明確な学修意欲がある者。</p>
	<p><体育学科></p> <p>スポーツへの関心が極めて高く、将来、次のいずれかにおいて、社会で活躍・貢献しようという強い希望のある者。</p> <p>① 高度な知識と実践力を有した保健体育教員を目指し、スポーツ教育学及び関連する理論の修得やさまざまな実習を通じて、学校教育に貢献しようとする意欲を有する者。</p> <p>② 高度な知識と実践力を有したスポーツコーチを目指し、コーチング学及び関連する理論の修得やさまざまな実習を通じて、スポーツの競技力向上に貢献しようとする意欲を有する者。</p> <p>③ 高度な知識と実践力を有したアスレティックトレーナーを目指し、アスレティックトレーニング学及び関連する理論の修得やさまざまな実習を通じて、スポーツ選手の身体管理に貢献しようとする意欲を有する者。</p>
	<p><健康学科></p> <p>スポーツへの関心が極めて高く、健康で豊かな暮らしの実現に向けて、スポーツ医学と教育、福祉、保健との連携に基づいた専門的な知識や技術を用い、将来、次のいずれかにおいて、社会で活躍・貢献しようという強い希望のある者。</p> <p>① 学校の保健計画や環境衛生を整え、健康診断や救急処置、学校給食、健康相談、健康教育などの相談や指導・支援に取り組む者。</p> <p>② 職場の環境衛生を整え、腰痛予防その他の運動プログラムを用いて健康増進の相談や指導・支援に取り組む者。</p> <p>③ 成人がかかりやすい生活習慣病の予防や健康水準を整え、各人に適した運動の実施などの相談や指導・支援に取り組む者。</p> <p>④ 福祉の支援を必要とする人たちの生活環境を整え、教育・保健・医療・介護の機関と協働して相談や指導・支援に取り組む者。</p>

	<p><武道教育学科> 武道（含伝統芸能）への関心が極めて高く、将来、次のいずれかにおいて、国の内外問わず社会で活躍・貢献しようという強い希望のある者。 ① 武道の分野で優れた資質を有し、その資質の更なる向上を本学において目指す者。 ② 伝統芸能・民俗芸能の分野で優れた資質を有し、その資質の更なる向上を本学において目指す者。</p> <p><スポーツ国際学科> スポーツへの関心が極めて高く、国際協力・国際交流・開発援助を促進するための知識や技術を養い、将来、国際社会の中で日本の精神文化に立脚したスポーツ指導を実践し、国の内外問わず社会貢献しようという強い希望のある者。</p> <p><スポーツマネジメント学科> ① スポーツをマネジメントすることへの関心が極めて高く、将来、次のいずれかにおいて、社会で活躍・貢献しようという強い希望のある者。 多様なスポーツ事業にビジネスチャンスを見つけ出し、スポーツの奨励・促進のための活動を支援することでスポーツ産業の発展に貢献する意欲を有すること。 ② スポーツ関係機関・団体の各種スポーツ関連施策・事業をマネジメントすることで新たな価値の創出を目指し、社会に貢献する意欲を有すること。</p> <p><スポーツライフマネジメント学科> 人々のスポーツライフに関するマネジメントについての関心が高く、将来、次のいずれかにおいて、社会で活躍・貢献しようという強い希望のある者。 ① ライフステージに応じてスポーツや運動を処方し、競技スポーツだけでなく健康スポーツを自ら示範して指導することができる専門家として、学校や地域で活躍し、社会に貢献する意欲を有すること。 ② レクリエーション活動や野外活動などを通じて、スポーツを基盤としたコミュニティを形成することのできる専門家として、その能力を職場や地域で活かし、社会に貢献する意欲を有すること。</p> <p><児童スポーツ教育学科> 児童スポーツ教育学及びスポーツへの関心が極めて高く、将来、次のいずれかにおいて、社会で活躍・貢献しようという強い希望のある者。 【児童スポーツ教育コース】 学校現場や地域における児童の体育・スポーツや健康に関する適切な指導・支援が行える小学校教諭、幼稚園園諭等を目指し、関連する実践的な技術や理論の修得に積極的に取り組もうとする意欲を有する者。 【幼児教育保育コース】 教育・保育の現場における乳幼児の体づくり・運動遊びや健康指導に関する適切な指導・支援が行える幼稚園教諭・保育士等を目指し、関連する実践的な技術や理論の修得に積極的に取り組もうとする意欲を有する者。</p> <p><整復医療学科> ① 柔道整復師の業務を理解し、将来この資格を活かして社会で貢献・活躍しようという強い希望のある者。 ② 向上心を持ち、整復医療の知識・技術の習得に積極的な者。 ③ 人間の生命、人間としての尊厳を尊重し、将来高い倫理観と科学的思考を備えて社会の規範になろうとする者。 ④ 社会の一員として、自分の行動に責任を持ち、多様性を尊重し、思いやりの心を有する者。</p> <p><救急医療学科> ① 救急救命士の業務を理解し、将来この資格を活かして社会で貢献・活躍しようという強い希望のある者。 ② 向上心を持ち、救急医療の知識・技術の習得に積極的な者。 ③ 人間の生命、人間としての尊厳を尊重し、将来高い倫理観と科学的思考を備えて社会の規範になろうとする者。 ④ 社会の一員として、自分の行動に責任を持ち、多様性を尊重し、思いやりの心を有する者。</p>
選考方法	書類審査、総合考査（60分）、集団面接（10分）、武道実技試験（武道教育学科のみ）

トップアスリート AO 入試	
出願要件	<p>次の①～⑤の要件を満たしている者とする。</p> <p>① 本学各学部（志望学科）への志望動機が明確で、かつ本学部での就学意欲が高く、第一志望であること。 ② 学業成績は原則として全体の評定平均値 3.0 以上であること。 ③ スポーツの分野で、社会に貢献する意欲を有すること。 ④ スポーツの分野で、極めて優れた競技力を有し、本学入学後も本学学友会運動部（サークル等）に所属し、当該競技を継続し、その競技力の更なる向上を本学において目指す者。 ⑤ 競技成績が以下のいずれかに該当する者。 ※スポーツ競技大会は原則として、県・地区予選大会（全国大会とは重複しない別日程）が存在し、その予選大会を経て全国大会が開催されていること。</p>

	<p><個人競技> 全国高等学校総合体育大会、国民体育大会及びこれらに準じる規模の全国大会（定時制及び通信制等の大会は除く）で、第8位以内の入賞者及び全国高等学校ランキング第8位以内の実績をもつ者とする。但し、高等学校3年間の在学中に限る。または、中央競技団体等が認定する強化指定選手である者。</p> <p><団体競技> 全国高等学校総合体育大会、国民体育大会及びこれらに準じる規模の全国大会（定時制及び通信制等の大会は除く）で、第8位以内の入賞したチームで選手として試合に出場し、特に優れ将来性のある者とする。但し、高等学校3年間の在学中に限る。または、中央競技団体等が認定する強化指定選手である者。</p> <p>※トップアスリート AO 入試の対象競技種目（35 種目） 1.陸上競技 2.体操競技 3.水泳 4.バレーボール 5.バスケットボール 6.ハンドボール 7.ラグビー 8.サッカー 9.アメリカンフットボール（男子のみ） 10.硬式野球（男子のみ） 11.ソフトボール 12.バドミントン 13.ソフトテニス 14.硬式テニス 15.卓球 16.レスリング 17.フェンシング 18.ボクシング 19.スキー 20.スケート 21.ウエイトリフティング 22.アーチェリー 23.ゴルフ 24.トランポリン競技 25.カヌー 26.ボート 27.軟式野球 28.自転車競技 29.トライアスロン 30.ラクロス 31.ライフセービング 32.新体操（女子のみ） 33.スカッシュ 34.セバタクロー 35.チアリーディング</p>
選考方法	一次選考：書類審査、二次選考：小論文試験（60分）、集団面接（10分）

② 推薦入試

	スポーツ推薦
推薦基準	<p>高等学校3年間の在学中にスポーツ競技大会（全国高校総体、国体、全国選手権等の試合に選手として出場したことを原則とする。）において、特に優秀な成績を上げ、かつ学業成績は、全体の評定平均値 3.0 以上を原則とする。</p> <p>但し、武道教育学科に出願する者は、本学入学後も本学学友会運動部（サークル等）に所属し、当該競技を継続し、その競技力の更なる向上を本学において目指す者とする。</p> <p>※競技成績については、定時制及び通信制等の全国大会の成績は含まないものとする。</p>
選考方法	一次選考：書類審査、二次選考：小論文試験（60分）、集団面接（10分）

	一般推薦
推薦基準	<p><体育学部> <スポーツ文化学部> <スポーツマネジメント学部> スポーツに強い関心を持ち、学力及び人物に優れた者で、学業成績は全体の評定平均値 3.0 以上を原則とする。</p> <p><児童スポーツ教育コース> 児童教育学及び児童の体育・スポーツや健康指導・支援に強い関心を持ち、学力及び人物に優れた者で、学業成績は全体の評定平均値 3.0 以上を原則とする。</p> <p><幼児教育保育コース> 幼児教育・保育学及び乳幼児の体づくり・運動遊びや健康指導・支援に強い関心を持ち、学力及び人物に優れた者で、学業成績は全体の評定平均値 3.0 以上を原則とする。</p> <p><整復医療学科> 柔道整復分野及びスポーツに強い関心を持ち、学力及び人物に優れた者で、学業成績は全体の評定平均値 3.0 以上を原則とする。</p> <p><救急医療学科> 救急医療分野及びスポーツに強い関心を持ち、学力及び人物に優れた者で、学業成績は全体の評定平均値 3.0 以上を原則とする。</p>
選考方法	書類審査、小論文審査（60分）、集団面接（10分）

※『指定校推薦』詳細については、指定する高等学校長に別途連絡する。

③ 一般入試

必要書類	<p>①受験票・写真票・志願票、②志願者情報登録カード、③調査書（※2017年度入試情報に基づく。） 2017年7月現在、2018年度入試は詳細未発表。⇒『これまでの紙媒体による出願方法から、インターネットを利用した方法（Web出願）に変更する予定です。詳細は決定次第お知らせいたします。』</p>
-------------	--

※筆記試験（60分）マークシート方式

<前期 全学統一日程>

<体育学部> <スポーツ文化学部> <スポーツマネジメント学部> <児童スポーツ教育学部>		配点	合計点
① 国語	「国語総合」（古典を除く）	100点	200点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	

＜保健医療学部＞		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	300点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	
③ 選択(1教科)	「生物」(含む生物基礎) 「数学Ⅰ」+「数学Ⅱ」 ※得点は偏差値に換算する。	100点	
④ 面接試験	集団面接(10分)	本学保健医療学部の学生としての適性を判断する。	

＜前期 学部個別日程[A日程]＞

＜体育学部＞ ＜スポーツマネジメント学部＞ 筆記型		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	200点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	

＜体育学部＞ ＜スポーツマネジメント学部＞ 筆記+実技型		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	300点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	
③ 50m 走	天候またはグラウンドの状況によっては「立幅とび」に変更する。	50点	
④ 上体起こし		50点	

＜スポーツ文化学部＞		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	300点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	
③ 武道実技試験 ※武道教育学科のみ	柔道・剣道・相撲・空手道・少林寺拳法・合気道・弓道・なぎなた・伝統芸能のうち各自が選択した種目で行う。空手道の実技試験は、(財)全日本空手道連盟が定める指定型で行う。	本学武道教育学科の学生としての適性を判断する。	

＜児童スポーツ教育学部＞		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	200点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	

＜保健医療学部＞		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	300点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	
③ 選択(1教科)	「生物」(含む生物基礎) 「数学Ⅰ」+「数学Ⅱ」 ※得点は偏差値に換算する。	100点	
④ 面接試験	集団面接(10分)	本学保健医療学部の学生としての適性を判断する。	

＜前期 学部個別日程[B日程]＞

＜体育学部＞ ＜スポーツマネジメント学部＞		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	200点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	

＜スポーツ文化学部＞		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	300点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	
③ 武道実技試験 ※武道教育学科のみ	柔道・剣道・相撲・空手道・少林寺拳法・合気道・弓道・なぎなた・伝統芸能のうち各自が選択した種目で行う。空手道の実技試験は、(財)全日本空手道連盟が定める指定型で行う。	本学武道教育学科の学生としての適性を判断する。	

＜児童スポーツ教育学部＞		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	200点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	

＜保健医療学部＞		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	300点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	
③ 選択(1教科)	「生物」(含む生物基礎) 「数学Ⅰ」+「数学Ⅱ」 ※得点は偏差値に換算する。	100点	
④ 面接試験	集団面接(10分)	本学保健医療学部の学生としての適性を判断する。	

＜後期 A日程・B日程＞

＜体育学部＞ ＜スポーツ文化学部＞ ＜スポーツマネジメント学部＞ ＜児童スポーツ教育学部＞		配点	合計点
① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	200点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	

＜保健医療学部＞		配点	合計点

① 国語	「国語総合」(古典を除く)	100点	300点
② 外国語	「英語表現Ⅰ」+「英語表現Ⅱ」	100点	
③ 選択 (1教科)	「生物」(含む生物基礎) 「数学Ⅰ」+「数学A」	100点	
※得点は偏差値に換算する。			
④ 面接試験	集団面接(10分)	本学保健医療学部の学生としての適性を判断する。	

④ センター試験利用入試

※詳細未発表(2017年7月現在) 2018年度入試よりセンター試験利用入試導入

＜前期＞

＜体育学部＞			配点	合計点
① 国語	「国語」	・近代以降の文章のみ	100点	300点
② 外国語	「英語」	・リスニングを含まず。 ・200点満点を100点満点に換算する。	100点	
③	地理歴史・公民 数学 理科	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」 「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」 物理基礎「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」	・高得点の1教科目を採用する。 ・理科の「基礎を付した科目」は、2科目あわせて1科目として扱う。	

＜児童スポーツ教育学部＞			配点	合計点
① 国語	「国語」	・近代以降の文章のみ	100点	200点
② 外国語	「英語」	・リスニングを含まず。 ・200点満点を100点満点に換算する。	100点	

＜後期＞

＜体育学部＞			配点	合計点
① 国語	「国語」	・近代以降の文章のみ	100点 ^(※)	400点
② 外国語	「英語」	・リスニングを含まず。 ・200点満点を100点満点に換算する。	100点 ^(※)	
③	地理歴史・公民 数学 理科	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理, 政治・経済」 「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」 物理基礎「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」	・高得点の1教科目を採用する。 ・理科の「基礎を付した科目」は、2科目あわせて1科目として扱う。	

(※) 3教科の内、得意教科(いずれか得点の高い教科を自動選択)を2倍配点の200点満点とする。

＜児童スポーツ教育学部＞			配点	合計点
① 国語	「国語」	・近代以降の文章のみ	100点 ^(※)	300点
② 外国語	「英語」	・リスニングを含まず。 ・200点満点を100点満点に換算する。	100点 ^(※)	

(※) 2教科の内、得意教科(いずれか得点の高い教科を自動選択)を2倍配点の200点満点とする。